

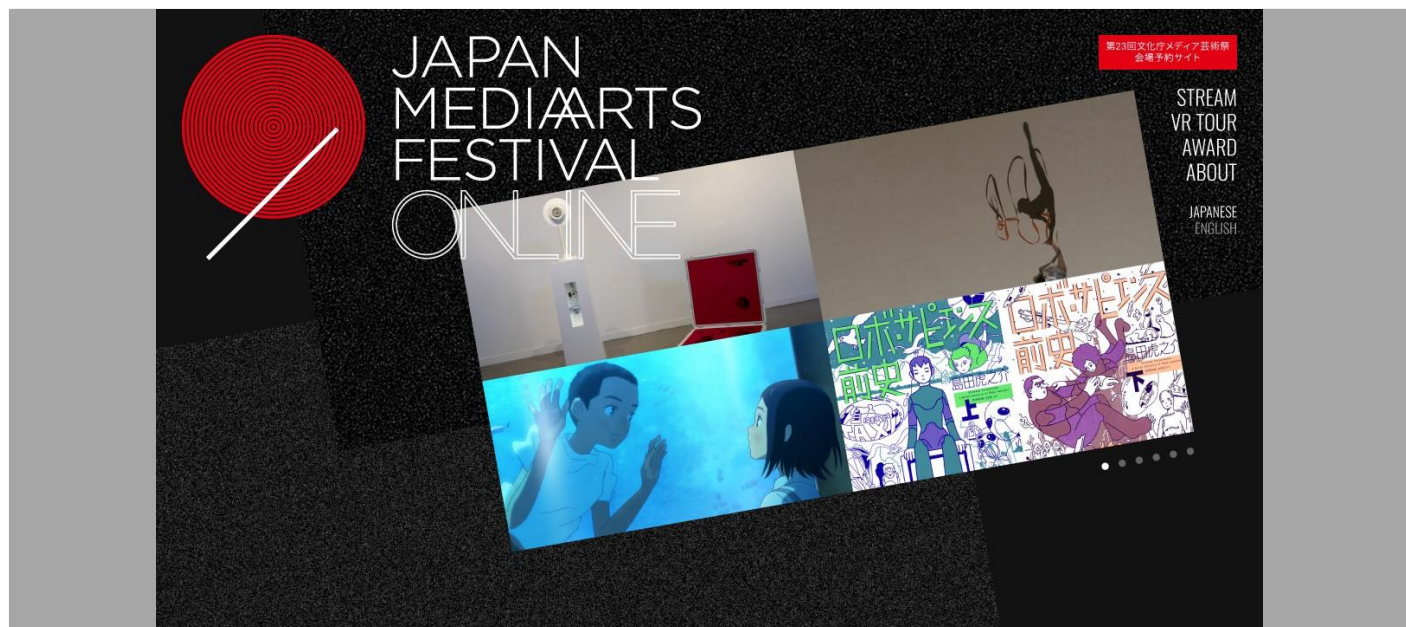


『第23回文化庁メディア芸術祭受賞作品展』
= 9月14日（月）より特設ウェブサイトを開設 =
受賞者トークイベントや受賞者コメント、
会場を360度VRカメラで撮影したVRツアーなど順次公開

開催期間：2020年9月19日（土）～27日（日）

会場：日本科学未来館（東京・お台場）

予約は公式ウェブサイトから：<https://j-mediaarts.jp/festival/>



文化庁は、世界107の国と地域から応募された3,566作品の中から選ばれた多様な表現形態を含む受賞作品展を、2020年9月19日（土）～9月27日（日）まで開催します。今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として来場人数を制限するのに伴い、その世界観をオンラインでもお楽しみいただけるよう、9月14日（月）より特設サイト（<https://www.online.j-mediaarts.jp/>）を開設します。

特設サイトでは9月14日（月）より、受賞作品に関する情報や、開催期間中に催される各イベントのタイムスケジュールを公開します。また、メディア芸術祭の開催期間中は毎日トークイベントを配信、受賞者と各分野の第一人者が登壇し、受賞作品の制作秘話や、作品に込められた想いなどをお話いただけます。さらに、会場を360度VRカメラで撮影した映像により、実際に来場したかのようなVRツアーを体験できます。今回のメディア芸術祭の世界観が、世界のどこからでもアクセス可能でお楽しみいただけます。本特設サイトは、10月31日（土）までの公開です。

さらに、アニメーション部門の大賞を始め審査委員会推薦作品を含むアニメーションや映像作品などの上映会が決定。メディア芸術祭の開催中に、日本科学未来館の「未来館ホール」と「イノベーションホール」にて開催します。（※「未来館ホール」での上映作品の鑑賞は事前予約が必要です。）

上映スケジュールの確認と予約は、公式サイト（<https://j-mediaarts.jp/festival/>）からアクセス可能です。是非、告知、ご取材のご検討をお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

第23回文化庁メディア芸術祭作品展 PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：須田（080-4071-7269）、児玉、阿部、武田

TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：mediaart@ssu.co.jp

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

<https://bit.ly/3hUtR9o>



【トークイベント概要】

※文化庁メディア芸術祭特設サイト（<https://www.online.j-mediaarts.jp/>）からご確認いただけます。

※トークイベントの配信は9月19日（土）にスタートし、9月20日（日）以降も優秀賞、ソーシャル・インパクト賞、新人賞、U-18賞、フェスティバル・プラットフォーム賞、功労賞の各トークイベントを順次配信いたします。

9月19日（土）配信スケジュール（各部門「大賞」受賞者トーク）

10:00～ (約60分)	アート部門 「When pigs fly, everything is possible. Biology, Art and Alchemy.」	出演	Adam W. BROWN	アート部門大賞『[ir]reverent: Miracles on Demand』
		モデレーター	指吸 保子	アート部門審査委員／アーティスト／研究者
12:00～ (約60分)	エンターテインメント部門 「視点の視点」	出演	佐藤 雅彦／佐藤 匡	エンターテインメント部門大賞『Shadows as Athletes』
		モデレーター	齋藤 精一 伊村 靖子	エンターテインメント部門審査委員／ 株式会社ライゾマティクス代表取締役／クリエイティブディレクター アート部門選考委員／情報科学芸術大学院大学准教授
14:00～ (約60分)	アニメーション部門 「『海獣の子供』 淀みと煌めきの先にあるもの」	出演	渡辺 歩 小西 賢一	アニメーション部門大賞『海獣の子供』 アニメーター
		モデレーター	佐藤 竜雄 藤津 亮太	アニメーション部門審査委員／アニメーション監督・演出・脚本家 (司会)アニメーション評論家／フリーライター
16:00～ (約60分)	マンガ部門 「時を超える「マンガ」そして「サピエンス」	出演	島田 虎之介	マンガ部門大賞『ロボ・サピエンス前史』
		モデレーター	三輪 健太郎 白井 弓子	マンガ研究者／跡見学園女子大学専任講師 マンガ部門審査委員／マンガ家

【第23回文化庁メディア芸術祭受賞作品展 開催概要】

世界107の国と地域から応募された3,566作品の中から、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4つの部門において優れた作品を顕彰すると共に、受賞作品の鑑賞機会を提供する、メディア芸術の総合フェスティバルです。

- 開催期間：9月19日（土）～9月27日（日）
- 会場：日本科学未来館（東京都江東区青海2-3-6）
- 入場料：無料（事前予約制）
- 主催：第23回文化庁メディア芸術祭実行委員会
会長：宮田 亮平（文化庁長官）
運営委員：建畠 哲（多摩美術大学長）／古川 タク（アニメーション作家）
審査委員、選考委員
- 協力：日本科学未来館／東京都港湾局／東急プラザ銀座／株式会社テクニカル・アート／パナソニック株式会社／MAPP_／The Chain Museum／電通アイソバー株式会社／株式会社ライゾマティクス／ライゾマティクス・アーキテクチャー／株式会社LIVE BOARD／株式会社ビームス／株式会社 ウェルカム
- サテライト会場：CINEMA Chupki TABATA
※メディア芸術祭のプログラム上映の鑑賞は無料（予約制）です。
上映作品、スケジュール、鑑賞予約等の詳細は、CINEMA Chupki TABATA公式ウェブサイト <http://chupki.jpn.org>をご覧ください。
- 協賛事業：東京都現代美術館企画展「おさなごころを、きみに」（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）／インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル（ICAF）（インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル実行委員会）／世田谷文学館企画展「安野モヨコ展 ANNORMAL」（公益社団法人せたがや文化財団 世田谷文学館）／日本博京都府域展開アート・プロジェクト「もうひとつの京都－光のアトリエ－」（京都府）／コンピュータエンターテインメントデベロッパーズカンファレンス2020（CEDEC2020）（一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会）／東京ゲームショウ2020オンライン（一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会）／日本ゲーム大賞2020（Japan Game Awards 2020）（一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会）／cinéma bird in 東京 2020（cinéma bird 実行委員会）
- 公式ウェブサイト：<https://j-mediaarts.jp>